

伝説的な「TR-808」「TR-909」サウンドを継承するアナログ音源搭載 リズムマシンのフラッグシップ・モデル『TR-1000』を発売

～約40年ぶりのアナログ音源搭載リズムマシン。最新デジタル音源とサンプリング技術も兼ね備えるプロ仕様～

ローランド株式会社は、1980年代に登場したローランドの伝説的なリズムマシン「TR-808」「TR-909」の系譜を受け継ぐアナログ・サウンドと、最新のデジタル・サウンドおよびサンプリング技術を融合した、リズム・クリエイター『TR-1000』を、2025年10月11日（土）に発売します。



『TR-1000』

ここがポイント

- 伝説的な「TR-808」「TR-909」を継承するアナログ音源に、最新のデジタル音源とサンプリング技術を融合した、リズムマシンのフラッグシップ・モデル
- あらゆるドラム・サウンドを網羅し、音楽制作の自由度や操作性が飛躍的に向上したプロ・クオリティの音楽制作ツール
- 「TR-909」以来、約40年ぶりとなるアナログ音源を搭載したローランドのリズムマシン

製品の詳細はこちら：<https://www.roland.com/jp/products/tr-1000/>

製品の動画はこちら：パフォーマンス <https://youtu.be/NuCO9dyyZgk>

製品解説 <https://youtu.be/6oDy4V8cn0k>

品名	価格	発売日
リズム・クリエイター 『TR-1000』	オープン価格	2025年10月11日（土）

ローランドのリズムマシン「TR-808」「TR-909」は1980年代に発売され、ヒップホップ、ハウス、テクノなどのジャンルの形成に大きな影響を与えました。特にアナログ音源による独特のサウンドは多くのミュージシャンに愛され、現在の音楽シーンにおいても欠かせない存在となっています。しかしながら近年では両機種の手入が困難となり、ローランドには「TRシリーズ」の音色再現を求める強い要望が寄せられていました。

このニーズに応えるため、ローランドは2014年に独自技術「ACB（Analog Circuit Behavior）」を採用し、デジタル音源で両機種のサウンドを忠実に再現したリズムマシン「TR-8」を発売。さらに2018年には、音質・機能を強化した「TR-8S」をリリースしました。これらのモデルは、アナログ回路特有の挙動まで精密に再現したサウンドと、デジタルならではの幅広い音色や編集性が高く評価されています。一方で、オリジナル機と同様にアナログ音源による「TR-808」「TR-909」のサウンド再現を望む声も根強くありました。



『TR-808』



『TR-909』

今回発売する『TR-1000』は、「TR シリーズ」の新たなフラッグシップ・モデルであり、ローランドとして約 40 年ぶりにアナログ音源を搭載したリズムマシンです。「TR-808」「TR-909」から厳選した 16 種類のアナログ回路を受け継ぎ、新たに開発したサウンド・エンジンを搭載。ヴィンテージ・サウンドはもちろん現代的な新しい表現も実現します。さらに、「ACB」を用いて「TR-808」/「TR-909」を再現した 21 種類の「8X」/「9X」モデルを含む、多彩なデジタル・サウンドを網羅。最新のサンプリング技術、エフェクト（音声加工機能）、シーケンサー（音源を自動演奏させる機能）が融合し、音楽制作の自由度と操作性を飛躍的に高めた、プロフェッショナル・クオリティの音楽制作ツールです。



「TR-8S」

さらに詳しく

【全方位のサウンド・エンジン】

スタンダードからエクスペリメンタルな表現まで、あらゆるドラム・サウンドを網羅。アナログ / デジタルの高品位な音源、サンプリングが融合し、サウンドの着想から創造、パフォーマンスまで、プロフェッショナルの音作りに対応します。

● ローランド・アナログを再構築

「TR-808」と「TR-909」から厳選した 16 の回路は、オリジナルの設計に基づきながら、入念なエンジニアリングと現代のコンポーネントで忠実に再現。新しいパラメーターと広いダイナミック・レンジで進化した、アナログ・サウンドを実現しました。

● 新たな音作りの可能性

最新のデジタル・サウンド・エンジンも搭載しています。独自技術「ACB」にサーキット・バンドを施した 21 種類の「8X」と「9X」モデルを含む、高精度なアナログ・エミュレーションを実現。新しいパラメーターを使用して「TR-808」や「TR-909」の音作りを進化させ、従来のアナログの枠を超えるサウンドを楽しめます。さらに FM パーカッション、バーチャル・アナログ波形、膨大な PCM サンプル・ライブラリも内蔵し、新しいデジタル表現と音の探求が可能です。

● 高度なサンプリング機能

デジタル・サンプリングとの融合により、表現の可能性がさらに広がります。ステレオ・サンプリング、リサンプリング、BPM 同期、シームレスなタイム・ストレッチ、非破壊スライス編集など、高度なサンプル・ツールを搭載。64GB の内部ストレージに、厳選された 2,000 種以上のサンプルを収録しています。

● 豊富なアナログ&デジタル・エフェクト

新開発のアナログ・フィルターに加え、サチュレーションでパンチを与えるアナログ・ドライブも装備。さらに、トラックごとにリバーブ / デレイ・センドを加えてサウンドを強化し、クラッシャー、フィルター、アイソレーター、サチュレーター、フランジャー、スキャッターなど、多彩なマスター・エフェクトでさらなる彩りや動きを加えることができます。

【進化したシーケンサー】

『TR-1000』は「TR シリーズ」の直感的なワークフローを進化させ、リアルタイムでの打ち込みや演奏をより柔軟にします。

● 自在にグルーブを調整

タイトなテクノ・パターンから、ルーズで崩したフィールまで、躍動感あふれるシーケンスをプログラムできます。「TR シリーズ」で定番の「TR-REC」ステップ入力、リアルタイム録音、新たに追加されたオフグリッド設定で、グルーブを細かくコントロール。柔軟な入力モードで理想のフィールを追求し、ステップ単位でタイミングを微調整できます。

● ダイナミックなパターン操作

演奏中に直感的なパターン編集が可能。モーション・レコーディングでパラメーター変化を記録し、音の動きを再現。トラック進行方向や再生確率を設定し、変化に富んだシーケンスを作成できます。

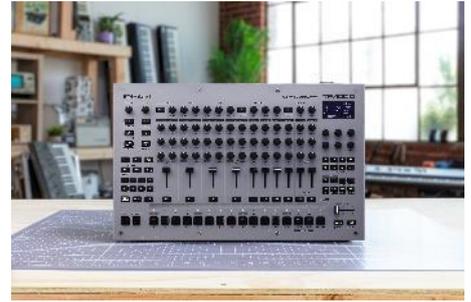


【直感的な操作性】

『TR-1000』は、演奏性を重視した設計。自由度の高いレイアウトと豊富な操作子で、パフォーマンスのための操作を瞬時に行えます。

● 多機能ステップ・キー

耐久性の高いRGBライト付きのステップ・キーは、打ち込みやサウンド・コントロールなど、状況に応じて機能が変化します。「TR-REC」ステップ入力、リアルタイム演奏、16段階ベロシティによるダイナミクス、サンプル・スライスなど、幅広い用途に対応します。



● モーフィング操作

新開発の MORPH スライダーは、「TR シリーズ」に新たな表現をもたらします。複数のパラメーターを一括で割り当てることで、大胆なマクロ操作を実現。滑らかな音の変化や劇的なトランジションを、シンプルな操作で可能にします。さらに、最大 16 個の異なるモーフィング設定を用意すれば、まったく異なる効果を瞬時に呼び出すことが出来ます。

【接続性】

PC とのハイブリッド・セットアップ、モジュラー・セッション、スタジオなど、あらゆる環境でシームレスに組み合わせ可能。拡張性の高い I/O と柔軟なルーティングで、制作からライブ・パフォーマンスまで幅広く対応します。



● プロ仕様の I/O

メイン・ステレオ出力、アナログ FX 出力に加え、インディビジュアル・オーディオ出力またはアナログ音源のダイレクト・アウトとして機能する 10 系統の出力端子を装備。さらに、独立したトリガー入出力、フィルター CV 入力、クロック出力、外部入力にエフェクトをかけるためのデュアル・モノ/ステレオ入力も備えています。フロント・パネルには、独立してレベル調整可能なヘッドホン・ジャックを備え、モニタリングも容易です。

● USB、MIDI、DIN シンク

『TR-1000』はマルチ・チャンネル USB-C オーディオ/MIDI インターフェースとして機能し、PC との接続に対応。USB デバイス・ポートでは、システム・バックアップ/リストア、WAV オーディオのインポート/エクスポートのフラッシュ・ドライブ接続に加え、ローランド「A-49」や「A-PRO シリーズ」などの USB MIDI コントローラーをサポートします。さらに、包括的な MIDI 入出力に加え、MIDI 以前のシンセやリズムマシンとの同期を可能にする DIN シンクも搭載しています。

● 「TR-1000 App」

「TR-1000 App」(Windows/macOS 対応) はスタンドアロンのエディター/ライブラリアン・アプリです(無償)。PC の大画面を活かしてリアルタイムにサウンドを操作できるほか、作成したコレクションを整理するライブラリアンとしても活用できます。



リズム・コンポーザー「TR-808」

1980年に発売された「TR-808」は、1曲分のリズムを自由に作成できる画期的なリズムマシンとして、当時のミュージシャンやプロデューサーの音楽制作に大きな影響を与えました。歯切れのよいスネア、重低音のバス・ドラム、特徴的なカウベルやハンド・クラップなど、その独特なサウンドは、発売から40年以上経った現在もなお、世界中で根強い支持を集めています。



「TR-808」

リズム・コンポーザー「TR-909」

1983年に「TR-808」の後継モデルとして登場した「TR-909」は、アナログとデジタルを融合したハイブリッド音源による個性的なサウンドが特長です。1980年代後半以降に隆盛したハウスやテクノなどのダンスミュージックにおいて欠かせない存在となり、現在も多くのアーティストに愛用されています。



「TR-909」

● 『TR-1000』主な仕様

外形寸法：486（幅）×311（奥行）×125（高さ）mm

質量：5.5kg

● 製品写真



『TR-1000』トップ・パネル



『TR-1000』リア・パネル



『TR-1000』トップ・パネル②



『TR-1000』

※ 製品画像は、ニュースリリースページ <https://www.roland.com/jp/news/1169/>よりダウンロードいただけます。

※ Rhythm Composer および TR-808 Rhythm Composer は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標です。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

※ このニュースリリースに記載されている情報は、発表日時点のものです。発表日以降に変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。